

手術を行う際に注意すべき薬剤一覧

2024年2月19日 改訂

手術前に中止が必要な薬剤一覧			
分類	一般名	代表的な商品名	休業日数 (※)
抗血小板薬 (抗血小板作用のある薬)	アスピリン	バイアスピリン、パファリン タケルダ配合錠、キャプピリン配合錠	7日
	アルプロスタジル	バルクス、アリプロスト	1日
	イコサペント酸エチル	エパデールS	7日
	イフェンプロジル酒石酸塩	セロクラール	1日
	イブジラスト	ケタス	3日
	オザグレルナトリウム	オザグレル	2日
	オメガ-3 脂肪酸エチル	ロトリガ粒状カプセル	7日
	クロビドグレル硫酸塩	ブラビックス、コンプラビン配合錠	14日
	サルボグレラート塩酸塩	アンプラーグ	2日
	ジピリダモール	ペルサンチン	2日
	ジラゼブ塩酸塩	コメリアン	3日
	シロスタゾール	プレタール	4日
	セレキシバグ	ウプトラビ	1日
	チクロピジン塩酸塩	パナルジン	10日
	チカグレロル	ブリリント	5日
	トリメタジジン	バスタレルF	2日
	トラビジル	ロコルナール	4日
	ニセルゴリン	サアミオン	1日
	プラスグレル塩酸塩	エフィエント	14日
ベラプロストナトリウム	プロサイリン、ドルナー ベラサスLA、ケアロードLA	1日	
リマプロストアルファデクス	オバルモン、プロレナール	1日	
抗凝固薬	アピキサバン	エリキュース	2日 (低リスク時は1日でも可)
	エドキサバントシル酸塩	リクシアナ	1日
	ダビガトラン	ブラザキサ	eGFR \geq 50 2日 50>eGFR \geq 30 4日
	ヘパリンナトリウム	ヘパリン	硫酸プロタミンで 術前に中和する
	リバーロキサバン	イグザレルト	1日
	ワルファリンカリウム	ワーファリン	5日 (ビタミンKで拮抗可能)
血栓溶解薬	アルテプラーゼ	グルトバ	処置前の投与を中止
	ウロキナーゼ	ウロナーゼ	
	モンテプラーゼ	クリアクター	
ビグアナイド	メトホルミン塩酸塩	メトホルミン、イニシンク配合錠 エクメット配合錠、メタクト配合錠 メトアナ配合錠	手術前後2日 (計5日)
	ブホルミン塩酸塩	ジベトス	
SGLT2 阻害薬	イプラグリフロジン	スーグラ、スージャヌ配合錠	3日
	ダパグリフロジン	フォシーガ	
	ルセオグリフロジン	ルセフィ	
	トホグリフロジン	アプルウエイ、デベルザ	
	カナグリフロジン	カナグル、カナリア配合錠	
	エンバグリフロジン	ジャディアンス、トラディアンス配合錠	
エチニルエストラジオール 含有薬 (経口避妊薬・ 女性ホルモン 関連薬)	レボノルゲストレル エチニルエストラジオール	アンジュ、トリキュラー、ラベルフィーユ	4週間
	ノルゲストレル エチニルエストラジオール	プラノバル	
	ドロスピレノン エチニルエストラジオール	ヤーズ	
	ノルエチステロン エチニルエストラジオール	オーソ、シンフェーズ、ルナベル	
	エチニルエストラジオール フリウェル		
	デソゲストレル エチニルエストラジオール	マーベロン、ファボワール	
卵巣ホルモン製剤	結合型エストロゲン	プレマリン	4週間
SERM	ラロキシフェン	エビスタ	3日
	バゼドキシフェン	ビビアント	1日
飲酒量低減薬	ナルメフェン	セリンクロ	オピオイド使用の際は休業 7日
乳児血管腫治療薬	プロプラノロール	ヘマンジオールシロップ	48時間
漢方薬、ハーブ、サプリメントなど全て			7日

(※) 血栓症リスクが高い場合はこの限りではありません。臨床的に判断してください。

緑内障の禁忌薬（眼科コンサルトし開放隅角なら投与可）

アトロピン硫酸塩、ベンゾジアゼピン系薬、抗ヒスタミン薬、リスモダン、シグマート、ニトロール、ミリスロールなど

引用：「循環器疾患における抗凝固・抗血小板療法に関するガイドライン2009年改訂版」、「心房細動（薬物）ガイドライン2013年改訂版」、「脳卒中治療ガイドライン2009、2015年改訂版」、「手術医療の実践ガイドライン」、「添付文書」、「インタビューフォーム」、「SGLT2阻害薬の適正使用に関するRecommendation」

作成：薬剤科